

学生各位

教育センター長 小糸 健太郎

2021年度前期の課外活動について

2021年度前期の課外活動に関する諸注意を下記のとおり提示いたしますので、関係者はご留意下さい。

記

「新北海道スタイル」(一部抽出)を基本に本学独自のスタイルを+(プラス)します。



学生の課外活動のガイドライン（詳細）

1. 基本事項

北海道は、新型コロナウイルス感染症の流行が長期化している中、国が示した「新しい生活様式」を道内で実践するために、新しいライフスタイルやビジネススタイル「新北海道スタイル」を策定しました。

マスクの着用、小まめな手洗い、定期的な換気、設備器具等の定期的な消毒・洗浄、人と人との接触機会を減らすこと等を習慣的に取り組む内容となっておりますので、各自の履行をお願いします。

- (1) 毎日、自分の体調確認と当日朝の検温を必ず実施してください。
- (2) 体調に少しでも異変を感じた場合は、活動を控えてください。
- (3) 手洗いのために、ハンカチ等を必ず持参してください。
- (4) 移動にあたっては、必ずマスクを着用してください。
- (5) 施設（本学キャンパスの施設に限らず全ての施設）に入ったら、毎回、手洗いもしくは手指消毒をしてください。
- (6) 活動、施設利用の記録が取れるように、必ず各自「行動記録表」の作成をお願いします。
- (7) 人との間隔は 常に 2 m（最低 1 m）空けるように心がけてください。
- (8) 活動の実施においては、3 密回避を保ちつつ活動を行ってください。
- (9) 活動時、できるだけマスク着用をしてください。ただし、息苦しさを感じた場合はマスクを外し休憩や水分補給を取るよう心掛けてください。
- (10) 活動の内容に応じて、必ず関連するガイドライン【注1】を熟読の上、その内容に従ってください。特に運動系クラブは一般社団法人大学スポーツ協会の「新型コロナウイルス感染症対策としてのUNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン」【注2】も熟読の上、その内容に従ってください。
- (11) 飲み物、タオル等他人と共用しないでください。
- (12) 用具の使用において、消毒を頻繁に行ってください。
- (13) 多人数での会食は禁止とします。
- (14) 食事の際は、遮蔽版の無いところでは向い合せを避けるか、向かいの人との間隔は 2 m空けてください。
- (15) 新入部員等の勧誘は、原則オンラインで実施してください。なお、個人情報の管理を適切に行い、トラブルが無いようにつとめてください。また、本学のソーシャルメディア利用マナー【注3】を熟読の上、その内容に従ってください。

2. 学生の課外活動を行う場合の注意事項

- (1) 公認団体が活動を実施する際は都度、所定の活動の申請書を学生支援課に提出してください。
また活動終了後、すみやかに活動記録を提出することとし、提出のない公認団体の活動は認められません。
- (2) 公認団体等は、学外での試合や練習、公式試合、発表会等を行う場合、学生支援課に届出してください。
届出のない場合、学外での正課外活動は認められません。
- (3) 学生団体(任意団体を含む全ての学生団体)及び学生が本学施設を使用して課外活動を行う場合は、所定の手続きを行ってください。また、活動後できるだけ速やかに、活動記録を所定の形式で提出してください。
活動記録の提出がない学生団体等に対しては、次回の施設使用を認められません。
- (4) 学生団体等は、構成員の日常的な健康管理及び観察に努め、発熱、倦怠感、軽度であっても咳・咽・頭痛等の体調不良者及び海外から入国後 2 週間以内の者は、課外活動に参加しないでください。
- (5) 所定の手続きがない場合、重大な違反や大学側の指示等を守らない場合、および本ガイドラインに従っていない場合は、活動を制限します。

【注1】 <https://corona.go.jp/prevention/pdf/guideline.pdf> など

【注2】 <https://www.univas.jp/article/13995/>

【注3】 <https://eee.rakuno.ac.jp/3/course/view.php?id=2451>